

# 未来のことはわからない!

## しかし私たちが生きてきた過去が

# 未来を照らしてくれよ



### 今のいい言葉!

過去を変えることはできないけれど、  
これからの自分は、  
変えることができる!

おかめ新聞は、  
大和屋ホームの家づくりへの  
想いや様々な出来事など、  
毎月皆様にお伝えする  
ニュースレターです。

夢の【カタチ】をお手伝い  
健康を考えたらやっぱり木の家!木のぬくもり・心地わりを感じてください。  
自然素材が大好きな 有限会社 大和屋ホーム 自然素材の「木めぐみの家」  
すべてはお客様のために

No.171  
令和3年  
4月号

未来が変わる。日本が変わる。

チャレンジ  
25

大和屋ホームは、「自然を大切に・地球を大切に」の思いから、チャレンジ25に参加しております。

みなさんこんにちは!佐藤です。4月に入り春爛漫な季節になりました。寒い冬から一転して暖かくなるとなんだか気分もほっとして、つついのんびりしてしまいそうになりますよね。しかし街では、新入生や新社会人のやる気に満ちた表情をよく見かけます。彼らの頑張るぞというオーラに触発され、力をもらいこちらもやる気になります。ということで4月も元気いっぱい頑張りたいと思います。春になったとはいえ、時折寒い日がありますので、体調管理には気を付けましょう。

冒頭でも伝えましたが、学校では新学期、会社では新年度といことで、多くの人が新生活をスタートさせ、新たな生活や目

標に対してやる気に満ちた人々を沢山見かける季節です。毎年ながらこの時期は、自然と初心にかえれると実感します。新入生や新社会人だった頃もそうですが、やはり、現在の家づくりの仕事を始めた時にたてた夢や目標を、どこまで実現できたのかを改めて振り返ることができません。わたしの夢は、いい家をつくり守り続けることです。そして答えは…まだ夢の途中です。

なぜ夢の途中かと言いますと、家づくりの仕事には、終着駅がないと考えています。家は人生で一番大きな買い物の一つです。お施主様は、長い年月をこの家で生活します。家づくりの仕事は、完成させてしまえばそれで終わりという事ではなく、お

施主様の家を守り続けるのも私たちの大切な仕事なのです。地域に根を張る工務店の仕事は、家を建ててくれたお施主様の為に、永久にあり続けなければならないと考えます。もし私が引退したとしても、次の世代がお施主様の家を守ることになるのです。そう考えると私の夢に終着駅はなく、永遠に夢が続いていくので、うれしい限りです。“すべてはお客様のために”をモットーに、今年創業34年目を迎えることが出来ました。これからもますますお客様はもちろんのこと、家造仲間等、大を大切にしていきたいと考えております。それでは!

佐藤美智雄